

質問に対する回答書

(件名) 関越自動車道 三室沢橋床版取替工事

No.	質問箇所	質問事項	回 答
1	金抜設計書 B-5頁 特- (6) 仮設鋼床版工	49 特- (6) 仮設鋼床版工について、設計図(上下線付帯工)15~16/101仮設鋼床版配置図によりますと上下線合計で3箇所配置する設計となっております。 また設計図3/17数量総括表(その1)によりますと仮設鋼床版の数量は上り線で0.1t、下り線で5.879tと記されており、1枚分の数量となっております。 これは仮設鋼床版を1枚だけ製作し、合計3箇所に転用するというのでしょうか。	そのとおりです。
2	金抜設計書 B-5頁 特- (6) 仮設鋼床版工	49 特- (6) 仮設鋼床版工について、設計図3/17数量総括表(その1)によりますと仮設鋼床版の重量は下り線で5.879tと記されております。 一方、貸与資料の設計業務成果品P8-616数量集計表には、下り線の重量は5.759tと記されております。 固定部材(ガードレール用補強プレートと吊り金具補強プレート)の質量を加算しても、5.84tとなり、数値に差異がございます。仮設鋼床版本体、固定部材の他に重量を計上されている材料がございましたら、ご教示いただけないでしょうか。	下り線の仮設鋼床版の製作重量については「設計図 上下線付帯工(16/101)に示す鋼材重量 5.879tとお考えください。